

2024年3月29日

関東HLA研究会 会員の皆様

学術集会担当幹事
東海大学医学部
基礎医学系分子生命科学領域
椎名 隆

「第7回関東HLA研究会学術集会」の開催案内

ご挨拶

この度、第7回関東HLA研究会学術集会（第7回学術集会）の担当幹事を拝命しました東海大学の椎名です。2024年度におきましてもこれまで同様に以下の日程と場所で学術集会を開催いたしますので、奮ってのご参加を宜しくお願いいたします。さて本研究会では、HLA分野に携わる次の時代を担う若手が十分に育っていない現状を打破するために、この分野の将来を担う若い研究者や医療関係者の育成を設立趣旨の一つとしています。そこで第7回学術集会では若手の方々にも興味を持っていただけるようなプログラムを準備させていただきました。教育講演では、第31回日本組織適合性学会でご講演いただき、大きなインパクトを与えた子宮移植について、慶応義塾大学の木須伊織先生からご講演いただきます。シンポジウムでは、NGS-HLA タイピングの新たな展開をテーマとしてNGS法の新たな原理や有用性評価について解説いたします。ワークショップでは、昨年度のアンケートで好評でした参加型ケーススタディを引き続き開催いたします。さらに特別講演では、臍帯血移植の成績向上や適応拡大に向けた研究について、本研究会の代表幹事であられます高橋聡先生からご講演いただきます。

多くの方々にご参加いただき、MHCに関する研究、検査および医療業務のさらなる活性化につながる実りある学術集会にすべく鋭意準備を進めております。本学術集会で皆様とお会い出来ることを心より楽しみにしています。

開催概要

担当幹事：椎名 隆（東海大学医学部医学科 基礎医学系 分子生命科学領域）

会 期：2024年5月18日（土曜日）12:40～17:40（予定）

会 場：東京大学医科学研究所1号館・講堂（東京都港区白金台4丁目6-1）

開催方法：ハイブリッド形式

参 加 費：正会員 2,000円、学生会員 1,000円、幹事 3,000円

※当日の参加費納入で1年間の研究会活動への参加が可能です。

※参加者は、現地参加、ウェブ参加のどちらかを事前登録時にご希望ください。

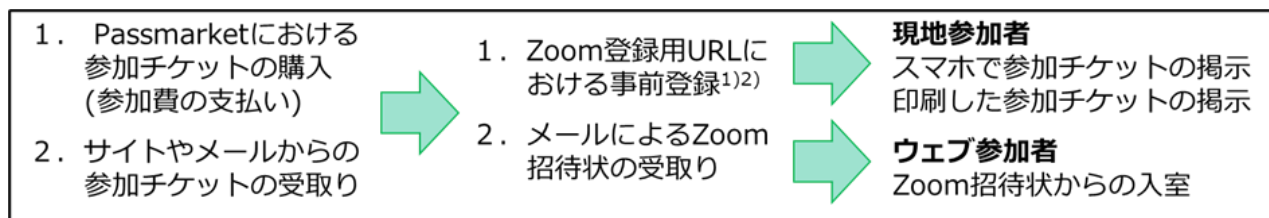
（会場には充分なお席を用意しておりますが、満席の場合はウェブ参加に変更していただく場合があることをご了承ください。）

※意見交換会は行いません。

※賛助会員としてご協賛いただける企業におかれましては関東 HLA 研究会事務局までご連絡ください。椎名 隆（事務担当幹事） E-mail; tshiina@tokai.ac.jp

参加申し込み方法

1. 昨年度の学術集会同様に以下の手順でのお申し込みになります。



- 1) チケット番号の入力が必要になりますので、必ず Passmarket でチケットをご購入ください。
- 2) 参加証明書の発行などに必要なため、現地参加をご希望される方も必ず事前登録をお願いします。

2. 以下の URL から参加チケット購入サイトにアクセスしてください。

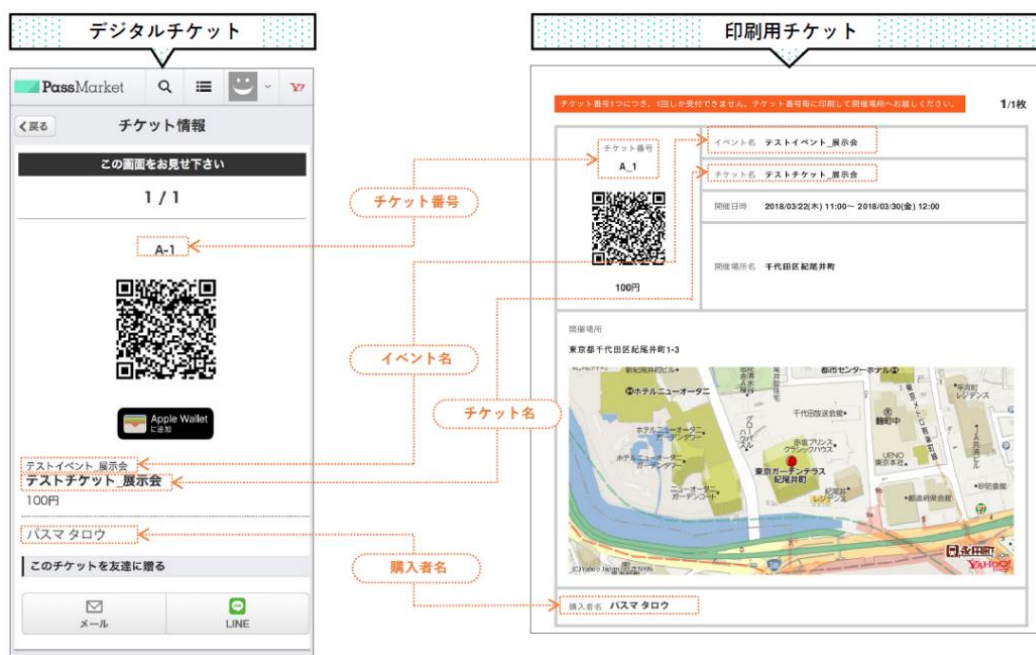
<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/029uhh3hgpn31.html>

3. 「第7回関東 HLA 研究会学術集会」の受付画面では、イベント説明や購入の留意事項をご確認の上、画面中ほど右側の「チケットを申し込む」のボタンからお申し込みください。Yahoo Japan ID をご使用される場合のお支払い方法は、PayPay、Yahoo!ウォレット、各種クレジットカード (VISA, Mastercard, JCB, AMEX) をご使用いただけますが、Yahoo Japan ID をご使用されない場合は、各種クレジットカード (VISA, Mastercard, JCB, AMEX) のみのご使用になります。
4. 参加チケットはサイトあるいはサイトから送信されるメールからご確認いただけます。しばらく経っても届かない場合は、迷惑メールフォルダに振り分けられている可能性がありますので、そちらの方もご確認ください。
5. お申込みを終わりますと、デジタルチケットや印刷用チケットを受け取ることができます。なお、QR コードの上に記載されている チケット番号 (次ページ説明図参照) が以降の事前登録に必要になります。
6. チケット購入後に以下の URL から Zoom 登録用サイトにアクセスし、事前登録フォームに必要事項を入力してご登録ください。なお、事前登録時のご氏名と E-mail アドレスは Passmarket で使用されたものと同じ情報をご入力ください。

https://us06web.zoom.us/webinar/register/WN_pd2u6yUnRaSe5DEIXqBPUA

7. Zoom 社からウェブ参加用の招待状を含む登録受領確認メールが配信されますので、当日まで大切にお持ちください。しばらく経っても届かない場合は、迷惑メールフォルダに振り分けられている可能性がありますのでそちらの方もご確認ください。
8. 現地参加者は、スマートフォンに映したデジタルチケットあるいは印刷したチケットを学術集會会場にお持ちいただき、スタッフにご提示ください。

9. ウェブ参加者は、Zoom の招待状からご入室ください。



【注意事項とお知らせ】

※登録受付期間は、4月1日から5月18日の17時までとさせていただきます。

※抄録集につきましては、開催1週間前頃から順次メールでお送りいたします。

※参加証明書と領収書につきましては、開催後に事務局からご登録いただいたメールアドレスにお送りいたします。

※こちらからの追加の連絡事項につきましてはメールでお知らせいたします。

※ご不明な点がございましたら下記連絡先までお尋ねください。

一般演題募集要項

以下の要項で演題を募集いたします。特に若手の方々からのご応募をお待ちしております。

作成要項：演題応募テンプレートを用いて演題名、演者、所属の順に記載し、600字以内で抄録をご作成ください。

応募方法：抄録を添付して tshiina@tokai.ac.jp（椎名 隆、東海大学）までご送付ください。

なお、件名を「関東 HLA 研究会演題応募」とし、本文にご氏名・ご所属・ご住所・TEL・メールアドレスをご記載ください。

締切日時：2024年4月30日（火曜日）12時

発表時間：口演7分間、質疑3分間を予定しています。

連絡先：第7回関東 HLA 研究会学術集会事務局

東海大学医学部医学科 基礎医学系 分子生命科学領域 椎名 隆

E-mail：tshiina@tokai.ac.jp

第7回関東HLA研究会学術集会プログラム（2024年3月29日版）

【開会の辞】	12：40～12：45
学術集会担当幹事 椎名 隆（東海大学医学部基礎医学系分子生命科学領域）	
【教育講演】	12：45～13：25
座長：石田 英樹（東京女子医科大学移植管理科）	
子宮移植は新しい医療技術となり得るか？	
木須 伊織（慶応義塾大学医学部産婦人科学教室）	
【一般演題】	13：25～14：15
座長：高橋 大輔（日本赤十字社血液事業本部中央血液研究所）	
（5 演題予定）	
【HLA ワークショップ（IHIW19）の案内】	14：15～14：30
IHIW19 の進捗状況	
徳永 勝士（国立国際医療研究センターゲノム医科学プロジェクト）	
～ 休憩 ～	14：30～14：40
【シンポジウム】「NGS-HLA タイピングの新たな展開」	14：40～15：30
座長：東 史啓（日本赤十字社血液事業本部技術部造血幹細胞事業管理課）	
1. ハイブリッドキャプチャー法による HLA タイピングとその応用	
細道 一善（東京薬科大学生命科学部 ゲノム情報医科学研究室）	
2. NGS-HLA タイピング法の有用性評価プロジェクト ～その背景と研究計画～	
椎名 隆（東海大学医学部基礎医学系分子生命科学領域）	
【ワークショップ】「ケーススタディ」	15：30～16：40
座長：杉本 達哉（東海大学医学部附属病院臨床検査技術科輸血室）	
1. 造血移植・輸血分野から	
前島 理恵子（帝京大学医学部附属病院 輸血・細胞治療センター）	
2. 臓器移植分野から	
祖父江 晃基（東邦大学医療センター大森病院輸血部）	
～ 休憩 ～	16：40～16：50
【特別講演】	16：50～17：30
座長：鬼塚 真仁（東海大学医学部内科学系血液腫瘍内科）	
造血細胞移植 ～臍帯血移植の成績向上、および適応拡大に向けた研究～	
高橋 聡（東京大学医科学研究所臨床精密研究基盤社会連携研究部門）	
【閉会の辞】	17：30～17：40
事務局からの連絡	椎名 隆（東海大学医学部）
第8回学術集会担当幹事からの挨拶	高橋 大輔（日本赤十字社血液事業本部）
代表幹事からの挨拶	高橋 聡（東京大学医科学研究所）